

9月15日は「敬老の日」

市内の最年長者は 小林つねさん 100歳

今年も 21会場で

“おじいちゃん、おばあちゃん、いつまでもお元気で、長生きしてください…”と、ことしも市と社会福祉協議会、町内会連合会、連合婦人会では、各地区で婦人会が中心となり、9月8日（今泉第一地区・会場 社会福祉センター）から、9月17日（大淵地区・会場 社会福祉センター）まで21会場で、それぞれの趣向をこらした敬老会を開きます。

また、次の該当者には、記念品及び敬老金が贈られます。

- 88歳、米寿記念品…肖像画と祝金 知事よりの記念品

- 90歳代記念品……毛布
- 金婚式記念品……きゅうす
- 80歳以上敬老祝金……祝金

70歳以上は 市内で7,919人です

ことし敬老会に該当する人は、明治41年9月15日までに生まれた70歳以上の人で、市内には全部で7,919人、うち男3,316人、女4,603人おります。



【写真は小林つねさん】

- 金婚式（50年）を迎えられるご夫妻は、吉原本町3丁目の左海豊（73歳）さん、イト子（71歳）さんご夫妻ほか249組です。

市内の最高年齢者は、市内岩本17番地に住む、小林つねさん（世帯主小林常蔵さん）で、明治11年10月2日生まれの100歳です。

なお、市内には敬老会に出席できない、寝たきりのお年寄りが約320人います。そこで、寝たきりのお年寄りに1日も早く元気になっていただくこと、各地区の民生委員が、市長の慰問文と慰問品をもって訪問することになっています。



- 年代別にみますと
- 70歳代 6,091人
(男2,702人、女3,389人)
 - 80歳代 1,686人
(男580人、女1,106人)
 - 90歳代 141人
(男34人、女107人)
 - 100歳代 1人 (女1人)
となっています。
 - 88歳米寿の人は 70人
(男21人、女49人)

NHKで100歳長寿者の 特別番組を放映

NHKでは、9月15日「敬老の日」の夜8.00～8.50に、全国の百歳長寿者の特集番組を放映します。

「敬老の日」

「敬老の日」は、昭和41年から始まって、ことしでちょうど12年の歳月を経て定着してきました。これは養老元年(717年)9月、元正天皇が「養老の滝」を訪ねられた故事にちなんでえられたものです。

おとしよりの無料健康診査

おとしよりに、いつまでも健康でいてもらおうと、ことしも次の要領で、おとしよりの健康診査を行います。該当するおとしよりには、福祉部社会課から通知を出してありますので、かならず受診してください。

- ▶**該当者** 市内に住んでいるおとしよりで、大正2年9月1日以前に生まれた方です。

- ▶**診査を受ける期間** 9月6日(水)～9月22日(金)
- ▶**診査を受ける場所** 市内病院、医院
- ▶**持ってくるもの** 通知書(ハガキ)
- ▶**料金** 無料

なお、健康診査以外の診療はできません。健康診査の結果、精密診査を要しない方には、連絡いたしません。